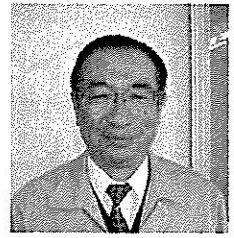


「産業用機械の全国ネットの
保守サービス体制が発足」

(株) 日本E I Cサービス協会



武村代表

自動制御装置メーカー、京都イーアイシー(株) (久御山町) ほか5社は、産業用の各種設備機器の保守・メンテナンスサービスを手がける「(株)日本E I Cサービス協会 (JEISA)」を今年3月に設立、今月から始動している。新会社は京都E I Cの代表・武村健次氏らが代表に就き、メンテナンスの技術力を保有する6社が共同出資してスタートした。

保守サービスの全国ネットワーク

同協会は産業用・工業用機械のメーカー、生産機械の輸入業者などから委託を受け、全国規模のネットワークで、メンテナンスサービスを一元的に請負代行することを目的にしている。

受託サービスの対象は、①工業計器、計測制御機器、②産業用、工業用各種電気機械と装置、③検査測定機器、試験器機、④監視・計測制御用コンピューター機器とシステム、⑤ユーティリティ用設備と機械。

中小メーカーの経営課題を解決

全国サービス網でアフターサービスに対する顧客の不安を払拭するのが狙い。まず、自社でサービス網を全国規模で構築するには多大なコストと労力が必要となり、コスト高を解決することができる。また、トラブル発生時に最寄り地から短時間で対応することができる、などサービス環境が向上する。さらに、幅広い知識や経験をもとに、現場サービスを通じて品質改善の提案や、性能向上に役立つ提案を受けられる、などのメリットがある。

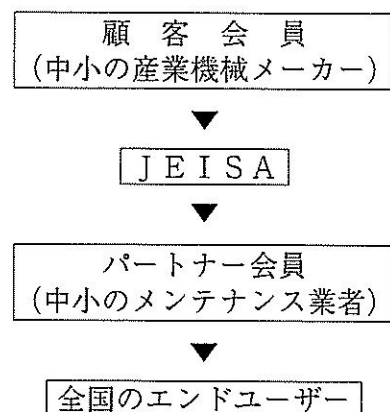
技術者の雇用よりも安いコストに

顧客会員の標準年間契約料は300万円、入会金は年会費の1/3。技術者の派遣費用は1回・4万円となっており、仮に技術者を1名雇用すれば年間1000万円が必要であり、それに見合

うコストとなっている。

サービス拠点は全国28カ所にわたり、ユーザーの機器トラブルの発生時に顧客会員からの連絡を受け、JEISAがパートナー会員(機器メンテナンス業者)を選択して、派遣することになっている。このため、パートナー会員は、事前に顧客会員で対象となる機器の研修を受け、能力アップに励む。

日本E I Cサービス協会 (JEISA) の業務フロー



会社概要

所在地：久世郡久御山町佐山西ノ口1-4
京都E I C内

設立：2006年3月

資本金：2400万円

(URL) www.jeisa.co.jp